

## ■ 辺野古・大浦湾3Dマップ

辺野古・大浦湾の3Dマップ（立体地図）に、どこにどのような生物がいるか、どのような環境があるか、生物の多様性を示してみました。

3Dにしてみると、地形の様子がよくわかります。実際には、見ることができない海底の様子も手に取るようになります。

沖縄の海の特徴は、なんといってもサンゴ礁があることです。それぞれの島や地域に特徴のあるサンゴ礁が広がっています。辺野古・大浦湾も同様ですが、この海域の特徴は、もうひとつあります。それはラッパ状に大きく切れ込んだとても深い「湾」があることです。

非常に長い時間の中での断層の活動や、氷河時代に湾全体が陸になっていたときの川の侵食作用によって、形作られたものだと考えられます。

このような大きさと深さを持った湾は沖縄県内では他にあまり見られません。そしてこの独特な地形によって、辺野古・大浦湾では「サンゴ礁」「海草藻場」「マングローブ・干潟」「深場の泥地」といったさまざまな生物をかくむバラエティに富んだ環境が、ひとまとまりでみられるのです。

